



## 第4回 ASSIST勉強会

テーマ①「中3生への受験対策」

# ■ 受験までのスケジュール

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			中間 テスト	期末 テスト		私立 入試	公立 入試	公立 入試
<div>模試①</div> <div>模試②</div> <div>模試③</div>								

# ■ 受験までのスケジュール

(仮の) 受験校決定 1 1 月

志望校・・・偏差値 6 0

現状・・・5 5



志望校はそのまま

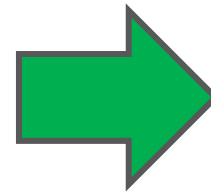
3 か月後

2 月

志望校・・・偏差値 6 0

志願変更で受験校 5 5

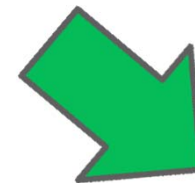
現状・・・5 5



1 1 月にランクを落  
として受験校決定

受験校・・・偏差値 5 5

現状・・・5 3



# ■ 受験までのスケジュール

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			中間 テスト	期末 テスト		私立 入試	公立 入試	公立 入試

# ■ 受験対策で利用する通年カリキュラム 用テキスト

## 高・中学力層

高学力層・・・すべて  
中学力層・・・基本問題のみ

特訓テキスト（新課程版 9月 リリース） 英語・数学

入試セレクト（H25年入試版 12月リリース） 英語・数学

## 低学力層

基礎力定着テスト（中3を反復）

## 共通

シャッフルテスト 理科・社会

入試古典 国語

入試セレクト（H25年入試版 12月リリース） 理科・社会

9月～重点を  
理社にシフト

# ■ シャッフルテストの取り組み方

①生徒には単元別の「すべて」の問題を印刷、配布しておく。

単元  
地球のすがた

フリーワード検索  
[検索欄]

☒ 解答欄  
☐ 問題と解答欄

表示件数  
15件  
30件  
45件  
60件  
75件  
90件  
100件  
すべて

印刷する

リセット 表示

- |   |   |       |       |
|---|---|-------|-------|
| 1 | ロンドンを通る線を0度として、地球を東西にそれぞれ180度ずつに分けたものをなんというか。   | _____ | 経度    |
| 2 | 経度を示す、北極と南極を結ぶ線をなんというか。→多くの地図では垂直な線で表される。       | _____ | 経線    |
| 3 | 経度が0度である線を特になんというか。→ロンドン(イギリス)の旧グリニッジ天文台を通っている。 | _____ | 本初子午線 |
| 4 | 地球を南北それぞれ90度ずつに分けたものをなんというか。                    | _____ | 緯度    |

②指定した単元から30問程度を出題（単元の複数選択も可）

# ■ シャッフルテストの取り組み方

	社会		理科		英単語	漢字
	範囲	合格点/出題	範囲	合格点/出題	各人の範囲	共通漢字プリント
7月27日	地理(1)歴史(1)	45/50	物理1年	40/43	45/50	
7月28日	地理(2)歴史(2)	45/50	化学1年	40/44	45/50	
7月29日	地理歴史1～2	45/50	物理化学1年	45/50	45/50	
7月30日	地理(3)歴史(3)	45/50	生物1年	40/44	45/50	
7月31日	休塾日					
8月1日	歴史(4)歴史(5)	45/50	生物2年	40/44	45/50	

地球のすがた
世界の国々
日本のすがた
日本の地域区分と都...
身近な地域の調査
九州・四国・中国地...
近畿・中部地方
関東地方・東京都
東北・北海道地方
アメリカ合衆国とそ...
EU諸国・ロシア
中国・東アジア
東南アジア・アフリ...
日本と世界の自然
日本と世界の人口・...
日本と世界の農林水...
日本と世界の資源と...
日本と世界の通信・...
人類の誕生と日本の...
古墳時代・飛鳥時代

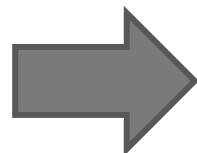
←地理(1)

←地理(2)

回数を重ねる  
ごとに範囲を  
広げる。  
反復する。

# ■ 学力・進捗別学習メニュー

上位学力層  
偏差値 60～



高学力校の入試は試験一発勝負。  
(または入試の配分が高い)

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中3	中3	受験 対策	受験 対策	受験 対策	受験 対策	私立 入試	公立 入試	公立 入試
Winpass 夏期講座		特訓テキスト 高校入試問題正解 受験校の過去問題				入試セレクト 高校入試問題正解		

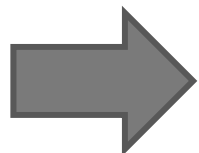
塾での学習・・・9月以降問題を多く解き、できる問題、できない問題を仕分けする。

⇒このレベルの生徒は先生が対策を立てなくても克服する方法を知っている、細かな指示はいらない（子もいる）。適切な負荷を与え続けること、テストの分析で生徒の力になる。



# ■ 学力・進捗別学習メニュー

中学力層  
偏差値 45～59



公立受験はこのパターン。

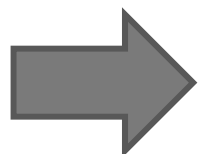
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中3	中3	受験 対策	定期 試験	定期 試験	受験 対策	私立 入試	公立 入試	公立 入試
Winpass 夏期講座		特訓テキスト(基本的な問題に絞る) 高校入試問題正解 受験校の過去問題 定期試験対策			入試セレクト 高校入試問題正解			

上位学力者と進め方は同じだが、定期テスト対策をやる必要がある生徒は、その時間を配慮。その分、問題は絞って調節する。

合格ラインが何点になるのかを見極め、得意科目、不得意科目で最低目標点を設定。そこにどうすれば届くのかで問題を間引く。  
初めは先生が取り組む問題を指示。生徒が自分で線引きできるようになればなおよし。

# ■ 学力・進度別学習メニュー

低学力層  
偏差値 ～44



内容はすべてやろうとしない。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中3	中3	中3	定期 試験	定期 試験	受験 対策	私立 入試	公立 入試	公立 入試
Winpass 夏期講座			Winpass(基本 問題の演習) シャッフルテスト		基礎力定着テスト(英数) 全国高校入試正解 受験校の過去問			

夏期講習は復習色が強くても構わないので、その分進度が遅くなる。  
定期テスト対策が必要。英数は単元の性質上難しいところが多いので、  
最低限キープして欲しいラインでとどめる。

合格ラインが何点になるのかを見極め、得意科目、不得意科目で最低目  
標点を設定。そこにどうすれば届くのかで問題を間引く。  
公立の問題は基本問題さえ全部取れば平均点まで届く。  
幅広く教材を広げるよりは、基礎力定着テストの反復に注力する。

# ■ ASSISTの有効活用方法

Q 中2の勉強を集中して取り組ませたいんだけど、WINPASSは多すぎて・・・。

A 冬期講習テキストがお勧め。

Q 中3なのに英語が壊滅的です・・・。

小学生の基礎力定着テストを繰り返し行い、動詞を仕上げます。その間に単語テストを実施し、語彙力を増やしておいてください。

Q 生徒がしっかり暗記しているか不安です。

A ゲリラシャッフルテストがお勧め

# ■ 受験対策特別メニューの設定

## ①入試対策ゼミ

- ・ テスト問題形式の得点力強化ゼミ
- ・ 10月～12月の毎週土曜日 午前中に開催 全8回
- ・ Assistの「入試対策ゼミ」で映像解説付き
- ・ 公立コース、私立コースを選択（両方取得も可能）
- ・ 中3内容が一通り終了していることが前提の講座
- ・ 宿題 英文全訳, 単語テスト, 数学の間違い直し

## ②直前テスト

- ・ 1月、2月に入試本番に近いテストを受ける。  
（商材・・・昨年の公立過去問, 業者テスト, 会場模擬の過去問なのでAssistの映像解説はない）  
生徒・・・自信or直前志願変更の材料  
先生・・・安心

# ■一般的な受験生的一天（家庭学習）

## 平日

16:00 帰宅  
16:00～19:00 勉強  
20:00～23:00 勉強  
23:00～ 就寝準備

## 学習内容

塾の勉強の関連をつけて、学習。



- ・塾長が学習メニューをコントロールし、学習課題を出す OR
- ・生徒の自主性に任せる

## 休日

9:00～12:00 勉強  
13:00～15:00 勉強  
16:00～19:00 勉強  
20:00～23:00 勉強  
23:00～ 就寝準備

生徒の個性や指導により異なる。

自宅視聴  
問題集

# ■ 過去問（推薦入試を除く）

過去問題をただやらせている塾はいっぱいある。  
総合的に力が付くのでそれもいいが、個別指導なら、その志望校に合った対策をしっかりとやるほうが、生徒一人ひとりの合格確率も上がる。

★生徒にやってもらいたいこと

①自分の受験する高校の過去問は必ず購入して、問題を解くこと。

★先生、生徒共に把握したいこと。

②合格最低点に達しているのか、またギャップは何点あるのかを把握すること。

★先生が生徒に指示を出すところ

③ギャップを埋めるためにどこの単元を重点的に学習すればいいかをアドバイス。

学習課題の作成

# ■ 過去問の使い方（推薦入試を除く）

①過去問はすべて解けるようにする必要ありません。

大切なことはその問題に対して、受験校の合格点が何点なのかを調べること。

一度過去問を解き、どの問題では点数を取って、どの問題を捨てるのかを指導すること。

②過去問を全問3回やるより、単元で落としてはいけないところを重点的に学習する。

- ・ 時間配分の指導



WINPASSで復習  
システムで検索

# ■ 生徒が意欲的に取り組むには？

## 雰囲気づくり

「やって当然」という空気をどうやって作るか。

- ・ 普段から言い続ける。

「こんばんは。はいテキスト開いて」ではダメ。  
授業開始前に受験についての話をして**刷り込む**。

- ・ 目標の設定

いきなり面談で「君の夢は？」や「志望校は？」と聞いても、生徒は考えたことがないので答えが出ない。

自分の夢、将来について考える時間を日頃からとっておく。

職業紹介、自分の適性診断「英語が好き」⇒「英語を活かした職業」

- ・ 苦痛を捨てる

得意なこと（有能感）があれば自分から勉強する。

生徒を褒める・・・褒めて持ち上げて「君はできる」という暗示をかける。

普段から**刷り込み**、**受験体制**、**将来の夢**、**暗示が必要**





## 第4回 ASSIST勉強会

テーマ①「中3生への受験対策」